
お仕事が無いのでしたら殺し屋などいかがでしょう？

都

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

お仕事が無いのでしたら殺し屋などいかがでしょう？

【Nコード】

N5209Z

【作者名】

都

【あらすじ】

皆さん（ってそんな大勢いないと思いますが）、友達と競争したりしますよね！！成績とか体力とか…

これは、一風変わった競争を繰り広げるおばかな中三春休み剣道部員のお話です。

因みにこういうのに登校するのは初めてなのでぐずぐずになる可能性大です

1 押しかけ美青年

奥ゆかしい日本庭園を臨む茶室。そこで、一人の美青年と耄碌じじいがなごやかに会話していた。

「この中の一人がお前の初めての競争相手となる。好きな相手を選ぶがよい。」

いるはずの無い女性の声が横槍をいれる。

「アタイはこいつがおすすめだねえ。どうせアタイがつくことになるんだろう？こいつはなんだかいじいだったからねえ。」

「ぜったいたいダメ！わたくしはこの女が喜ばなさそうな…こやつなんてどうでしょう？」

なんかもう本音丸出しである。ちなみに指差したのはいかにも個性的な匂いを放つていそうなホームレスの男。

「まあ落ち着けよ局。どうせ向こうは素人だ。お前と望月の勝負もお前の勝ちだろうよ。」

局と呼ばれた女性「初芽局は、ぽつと頬を染める。わかり易いなあと耄碌じじい。」

「じゃあアタイはさっそくこいつ…ええっと」新月都？のどこへ行つて来るよ。」

「までよ望月。こいつは俺の知り合いなんだ。ついていくよ。」

「待ってください。わたくしも…どんな奴が相手なのか気になりますから。」

こうして、耄碌じじいを気に留めることなく、三人は家を出た

「という訳なんだよ。君は晴れて採用。おめでとう。」

「…何の話？」

正直、僕には理解不能だ。大体こいつを殴りたいと思ったことはあっても、採用されたいと思ったことは一度もない。

「だ・か・らっ、俺の競争相手だよ。お前、3日前の23時36分に求人募集に応募しただろ？」

やっと言ってるのかわかった。僕は確かに春休みの暇つぶしにと怪しいサイトで応募した気がする。確か、サイト名は『お仕事が無いのでしたら殺し屋などいかがでしょう?』。あほみたいだったからよく覚えている。ただ、僕の暇つぶしとこいつと何の関係があるのか…分単位で把握してるなんて変態かよ。警察訴えるぞ。しかも前半の与太話はあるのか?つかその謎の女性ってだれだよ。早く出せ。言いたいことは山ほどあるが、僕は一言に収めることに成功した。

「もしかして、美男子ってお前？」

…なぜか、正面からは羞恥を、横からは殺気を感じた気がした。相変わらず、ナチュラルにナルシストな奴だ。ついでに、感情表現も

豊かになつたらしい。

僕― 新月都はため息を一つついて、猛烈な勢いで言い訳しはじめた。情けない押しかけ美青年を家に入れてやった。だって寒いじゃないか。

1 押しかけ美青年（後書き）

えっと・・・なんかよく分かんなくてごめんなさい。

私もよくわかってません

まあ、だらだら続く予定なので設定とかも付け加えられる・・・はずです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5209z/>

お仕事が無いのでしたら殺し屋などいかがでしょう？

2011年12月17日18時54分発行